

みんぱく

みんぱく創設 50 周年記念国際シンポジウム

22 世紀のミュージアム

— 未来のコミュニケーション空間を創造する —

2025 年

3 月 8 日 (土)

3 月 9 日 (日)

《会場》国立民族学博物館

みんぱくインテリジェントホール (講堂)

オンライン配信あり

日英同時通訳、日本手話通訳あり

事前申込制・参加費無料

※展示の見学には別途観覧券が必要

お申込みはこちら (会場・オンライン共通)



デジタルヒューマニティーズ デジタルヒューマニズム デジタルヘリテージ

情報技術の発展に伴いコミュニケーションのあり方は変化してきた

「21 世紀の博物館はどうあるべきか」

梅棹忠夫が未来の博物館像を語ってから半世紀近く経ったいま

「メディアとしての博物館」をデザインし直すべく

次の半世紀で目指す「コミュニケーション空間」のかたちを語り合う



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立民族学博物館
National Museum of Ethnology



人間文化研究機構創発センタープロジェクト
コミュニケーション共生科学の創成

NIHUU DH

人間文化研究機構 DH 推進室

みんぱく創設 50 周年にあたり、博物館の未来像をいろいろな角度から見つめ直す。情報技術の発展に伴い出現してきた GIS, 3D や AI などの新しい技術が、今後、博物館でどのように活かされ、また博物館をどのように活かしてくれるのか。時間と空間、コミュニケーションをキーワードとし、新たな博物館の可能性を考える。

プログラム

3月8日(土)

13:30 開会

セッション1 「知の循環を支える文化資源の基盤システム」

14:00 基調講演

16:00 パネルディスカッション

「22 世紀のミュージアムを支えるデジタルプラットフォーム」

3月9日(日)

セッション2 「『デジタル技術+人文科学』の今」

09:30 3D データ編 「次世代へ継承するデータを作るには」

11:15 GIS+ 時間軸編 「『これまで』のデータを『これから』に」

セッション3 「メディアとしての博物館をデザインする」

13:40 パネルディスカッション1 「博物館でのコミュニケーション」

15:25 パネルディスカッション2 「22 世紀のミュージアム」

17:00 閉会

ご利用案内

- 開館時間…………… 10:00～17:00(入館は 16:30 まで)
- 休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日)
- 観覧料…………… 一般 580 円/大学生 250 円/高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約 15 分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約 13 分
- 乗用車…………… 万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約 5 分

※本シンポジウムにご参加の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

